

天津祝詞(かな付)

高天原に 神留まります

たかあまはらにー かむずまりますー

神漏岐 神漏美之 の 命以ちて

かむろぎ かむろみ の みこともちて

皇御祖神 伊邪那岐之大神

すめみおやかむ いざなぎのおおかみ

筑紫の 日向の 橘の

つくしの ひむかの たちばなの

小戸の阿波岐原に 身禊祓い 給ひし時に

おどのあわぎはらに みそぎはらい たまひしときに

生坐る 祓戸の大神等

あれませる はらいどのおおかみたち

諸々の禍事 罪穢を

もろもろのまがこと つみけがれを

祓へ給へ 清め給へと

はらへたまへ きよめたまへと

申す事の由を

もうすことのよしを

天津神 国津神

あまつかみ くにつかみ

八百万の 神等共に

やおよろずの かみたちとともに

聞 食せと

きこーし めせと

恐み 恐み 申す

かしこみ かしこみ もうーす



プリンセス神道教室